

透析療法を受けている皆さまにお願い

一般社団法人日本透析医学会は、透析医療機関の協力を得て透析療法の現状を記載する統計資料を作成しています。この資料は、慢性透析治療の質を高めるための本学会の治療指針（ガイドライン）作成に使用されたり、透析医療にかかわる適切な保険診療設定にも利用されたりしています。このように本学会の統計資料は、医学的側面だけでなく社会的側面からもわが国の透析医療の質の向上に大きく寄与しています。

この統計資料では、透析療法を受けている皆さまの性別、生年月日、導入年月の他、原疾患、血液検査結果や治療方法など多くの情報が登録され、毎年調査で追加される、転帰や合併症の発生などとの関連が解析されます。この調査において皆様の氏名や生年月日などの個人情報は、特殊な方法を用いてランダムな英数字列に変換されたうえで送付されますので、皆様の個人情報が施設外で特定されたり、公開されたりすることは決してありません。この調査の倫理的妥当性は、厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成29年2月28日一部改正）に準拠しており、日本透析医学会の倫理委員会でも承認されております。（承認番号 第1-3号）また本調査は、法令により患者さん個人から文書による同意を簡略化できることも認められておりますが、なにかご不明な点やご心配なことがございましたらスタッフまでお問い合わせください。

以上ご説明いたしましたように、この調査はわが国の透析医療の質を向上させるために必要とされる唯一の全国調査であり、皆様の個人情報の保護には十分配慮しておりますので、なにとぞ調査にご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

一般社団法人日本透析医学会

理事長 中元秀友

統計調査委員長 政金生人

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-38-21

アラミドビル 2F

TEL : 03-5800-0790

FAX : 03-5800-0787

研究課題名	日本透析医学会統計調査
研究機関名	一般社団法人日本透析医学会 武蔵野赤十字病院腎臓内科
研究責任者	所属 腎臓内科 氏名 安藤 亮一
研究期間	(西暦) 2018年 7月 ~ 定めず
研究の意義・目的	1966年よりおこなっている透析患者の全国調査であり、臨床ガイドライン、診療報酬改定、疾病対策に利用されてきており、透析医療の発展に有用である。
研究の方法 (対象期間含む)	匿名化した患者情報を学会にUSBで送り、それを集積して、データベース化する。
①試料・情報の利用 目的及び利用方法 (匿名加工する場合や 他機関へ提供される場 合はその方法含む) ②利用し、又は提供す る試料・情報の項目 ③利用する者の範囲 ④試料・情報の管理 について責任を有す る者の氏名又は名称	①プログラムされた匿名化ソフトを使用して患者情報を匿名化する。対応表はなく、匿名化する前のファイルは透析センターのPCにパスワードをかけて保存する。 ②属性、検査データ、透析データ、転帰 ③日本透析医学会統計調査委員会、当院責任医師(腎臓内科 安藤亮一)、担当臨床工学技士(透析センター 島崎雅史) ④腎臓内科 安藤亮一
問合せ先	当研究に自分の情報利用を停止する場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 腎臓内科 氏名 安藤 亮一 TEL : 0422-32-3111 (代表) 6812 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525